



平成 30 年 8 月 10 日

応用地質株式会社

報 道 関 係 各 位

応用地質株式会社（以下、応用地質）とグループ企業の応用リソースマネジメント株式会社（以下、応用リソースマネジメント）は、応用地質の社会システム事業部と応用リソースマネジメントのジオクラウド事業を事業統合することを決定しましたのでお知らせいたします。

1. 事業統合の目的

応用地質グループは中期経営計画『OYO Jump18』の中で、情報通信技術の更なる活用による新市場の創造及びグローバル戦略の強化を図ることとしています。また、コーポレートガバナンス強化の一環として、働きやすい職場環境の整備に取り組んでおり、情報通信技術を大胆に取り入れることで業務プロセスの効率化等を推進しています。

この度の事業統合は、グループ内の情報分野に関わる経営資源を統合することで情報通信技術の相互補完と市場展開の相乗効果の発揮、および経営効率の向上を図り、中期経営計画『Jump18』の取組みを一層加速するものです。

2. 統合となる対象事業と地盤情報サービスの強化

1) 応用地質株式会社 社会システム事業部（情報サービス事業、地震防災事業）

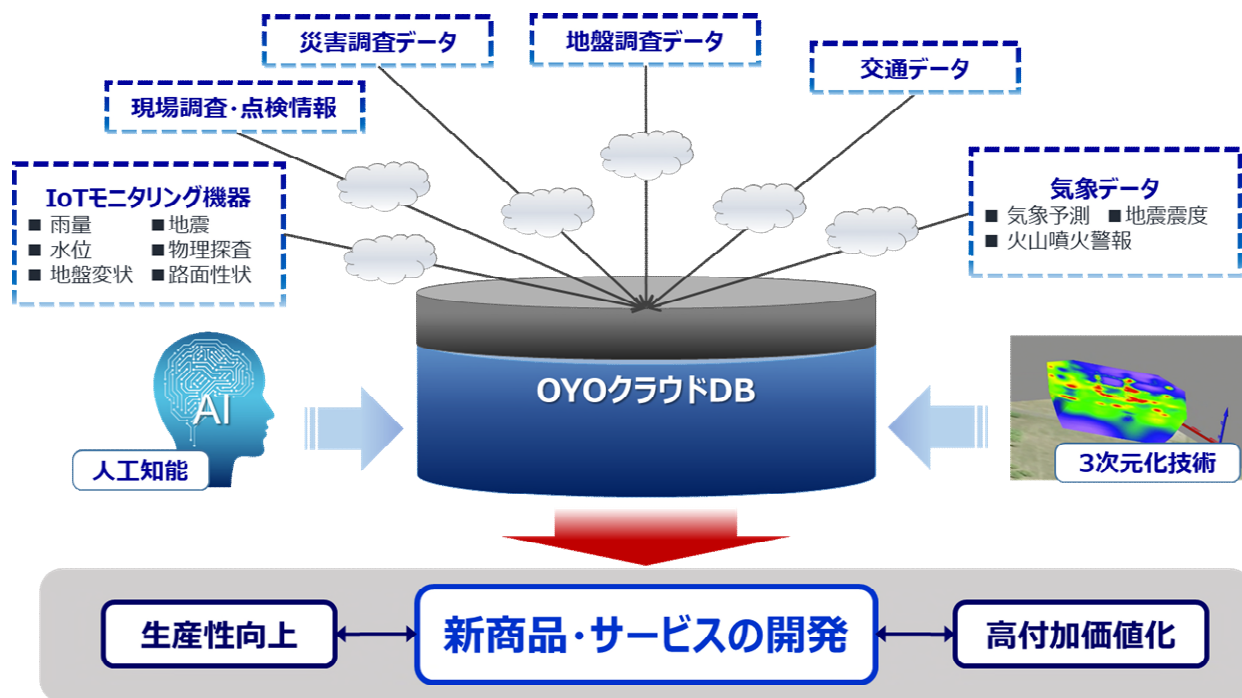
3次元地盤情報サービスやBCPソリューション“ServiBers”、不動産市場向け土地情報レポート、官公庁向け事業支援システムなど、応用地質の情報サービスの主たる開発・販売部門。

2) 応用リソースマネジメント株式会社 ジオクラウド事業

クラウドプロバイダーとして地質調査業界向けのデータ管理サービスや業務効率化ツールの提供、WEBサイト制作、観光地向けのアプリケーションサービス等を展開

上記2事業の統合により、『Jump18』の成長戦略のコアと位置付ける地盤情報 ICT プラットフォーム（構築中）の各種機能（クラウド基盤、データ集約機能、3次元地盤情報やAIを用いたサービス変換等）のスムーズな連携が可能になるとともに、それぞれのノウハウを融合したより付加価値の高い新サービスの開発が可能となります。

当社で現在整備中の地盤情報 ICT プラットフォーム



3. 事業統合の形態と今後の予定

応用リソースマネジメントのクラウド事業を同社より分割し、応用地質へ金銭による事業譲渡により、応用地質の社会システム事業部へ統合します（9月1日統合予定）。

以上

【本件に関するお問合せ先】

応用地質株式会社 社長室 川地 真人・橋本 晋一

TEL : 03-5577-4501

E-mail : prosight@oyonet.oyo.co.jp